

別記様式（第3条関係）

事務事業評価調査書（26年度）

No.	23			作成日	平成26年9月24日
総合 計画	章	2	活力ある町づくり	年 度	平成25年度事業
	項	1	安全で信頼できる農林畜産物の産地づくり	課等名及び係名	農林課 林務係
	節	2	林業の振興と豊かな森林の保全	記入者職氏名	主事 吉成 和将

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事務事業名	森林機能緊急回復整備事業			
事業概要	対象	森林所有者		
	目的	荒廃した森林を間伐し森林の機能を回復させ山林の崩壊等を防ぐため		
	実施内容	荒廃した森林の間伐及び維持管理のための作業道開設		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算 区分	会計名	一般会計		過 疎 計 画	施策区分	
	款	5	農林水産費		事業名 (施策名)	
	項	2	林業費			
	目	8	森林機能緊急回復整備事業			
事業名	森林機能緊急回復整備事業		根拠法令			

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年度	事業費（決算・予算）	財源内訳（単位：千円）				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22年度実績						
23年度実績	96,049	10,784	85,265			0
24年度実績	76,675		76,674			1
25年度実績	72,267		72,246			21
26年度当初	72,296		72,246			50

特定財源 の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
25年度分			森林湖沼環境税	100%		

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
状況説明	・今年度で7年目を迎え、未だに緊急に間伐を必要としている森林は多く、その森林はますます奥山となっている。		

V 問題点の概要

問題点	・世代交代により森林所有者の山への関心及び持山把握の低迷 ・地籍調査未済のため、森林所有者の特定に時間を要する。
-----	---

VI 成果指標

成果指標名	単位	25年度		26年度		27年度		28年度		対年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
森林機能緊急回復整備面積	ha	182	195	—	150	—	150	—	150	121.3%
指標に表われない効果										

【事務事業の評価】

◎一次評価（担当課においての評価）

Ⅰ 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか。 ○対象・意図を見直す余地はあるか。 ○町が実施又は関与すべき目的であるか。	■妥当である □どちらともいえない □妥当でない	森林の荒廃を防ぐ観点から妥当である
有効性	○成果向上の余地があるか。 ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか。 ○目的が達成されたか。	■有効である □どちらともいえない □有効でない	森林の荒廃を防ぐ観点から有効である
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か。 ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか。 ○他の事務事業との統合は可能か。	□効率的である ■どちらともいえない □効率的でない	効率性という観点からは、間伐をするという作業だけなので判断は難しい
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか。 ○負担者（納税者）の理解は得られているか。	■公平である □どちらともいえない □公平でない	森林所有者からの要望や各地区の推進員を通して公平である

Ⅱ 総合評価

今後の方向性	3								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続（事業規模を拡充する）</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続（現行どおり）</td> <td>6 休止又は廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し（実施規模を縮小する）</td> <td></td> </tr> </table>		1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する	2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止	3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了	4 見直し（実施規模を縮小する）	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する								
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止								
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了								
4 見直し（実施規模を縮小する）									
<p>【総合評価】※理由、具体策及び今後の課題等を記入してください。</p> <p>山林所有者の森林整備に対する関心が浅く、ますます奥山となり整備すべき山林面積の確保が厳しくなっていく中で、多くの町民に関心を持ってもらうため、事業のPR及び周知を徹底していく。</p>									
<p>【所属長意見】</p> <p>毎年200haの間伐を実施してきたが、年々間伐の場所が山奥となってきているので、面積の確保が難しいため、間伐推進員増員も検討しなければならない。</p>									

◎二次評価（事務事業評価委員会による評価）

今後の方向性	3								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続（事業規模を拡充する）</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続（現行どおり）</td> <td>6 休止又は廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し（実施規模を縮小する）</td> <td></td> </tr> </table>		1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する	2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止	3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了	4 見直し（実施規模を縮小する）	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する								
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止								
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了								
4 見直し（実施規模を縮小する）									
<p>【具体的内容】</p> <p>事業を広く周知し、制度を有効に活用して、引き続き事業に取り組むこと。</p>									
<p>【備考】</p>									